

中国産業概観 【中国自動車業界レポート(2023年11月)】

2023年12月

みずほ銀行(中国)有限公司

中国アドバイザリー部

MIZUHO

瑞穂銀行

中国自動車業界レポート(2023年11月)

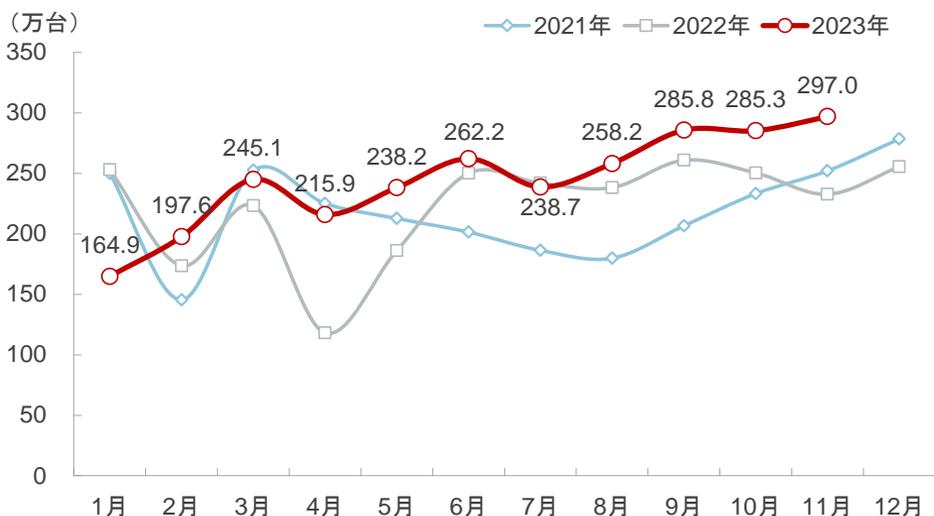
1 自動車販売台数	
1.1 自動車生産販売台数2
1.2 乗用車市場3-4
1.3 日系三社5
1.4 NEV6-7
1.5 輸出8
2 在庫9
3 新発売のモデル 10
4 業界動向 11
5 中古車市場 12
6 公共分野電動化 13

1.1 自動車生産販売台数

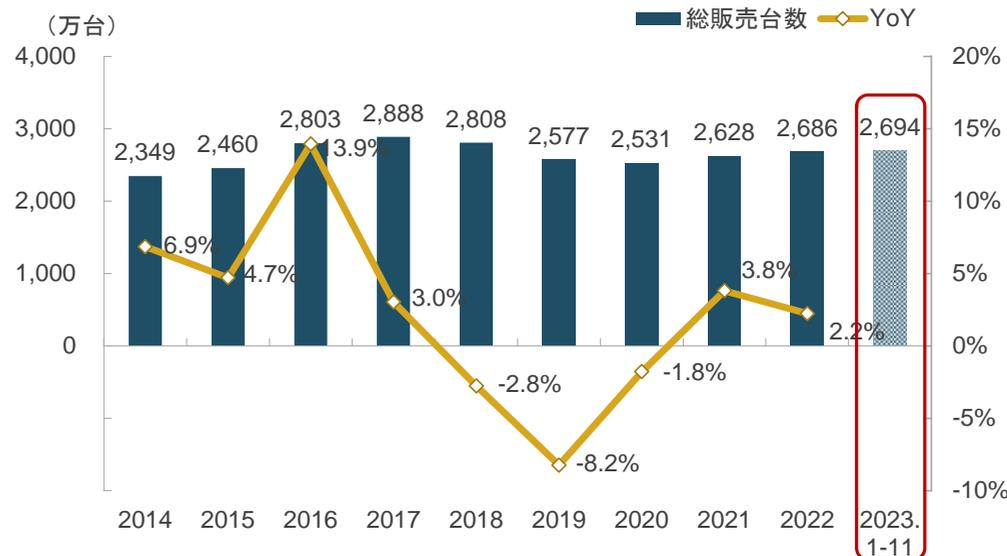
【中国自動車業界レポート(2023年11月)】

- **生産・販売台数**: 11月は「ダブルイレブン」などの大型イベントなどが続き、自動車購入需要が刺激されたことで、自動車市場は高いパフォーマンスを見せた。2023年11月の中国自動車生産台数は前年同月比29.4%増、前月比7%増の309.3万台、販売台数は前年同月比27.4%増、前月比4.1%増の297万台。1-11月の累計生産台数は前年同期比10%増の2,711.1万台、販売台数は同10.9%増の2,693.8万台と伸び幅は1-10月より拡大、生産・販売台数ともに2022年通年を上回っている。
 - ✓ 乗用車: 11月の販売台数は前年同月比25.3%増、前月比4.7%増の260.4万台。1-11月の累計販売台数は前年同期比9.3%増の2,327.2万台。
 - ✓ 商用車: 11月の販売台数は前年同月比44.6%増、前月比0.3%増の36.6万台。1-11月の累計販売台数は前年同期比21.8%増の366.6万台。
- **12月は過去最高となる見込み**: 政策効果が続き、全国各地のモーターショーや販促イベントも活発、メーカー各社による最終月の追い上げもあることから、自動車市場は年末に向けますます盛り上がりが見られる。中汽協は、2023年は総販売台数3,000万台突破が期待できると予測。

中国自動車販売台数(月間)



中国自動車販売台数(年)



出所: 中国汽車工業協会より、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.2 乗用車市場①

【中国自動車業界レポート(2023年11月)】

■ 小売台数ランキング:

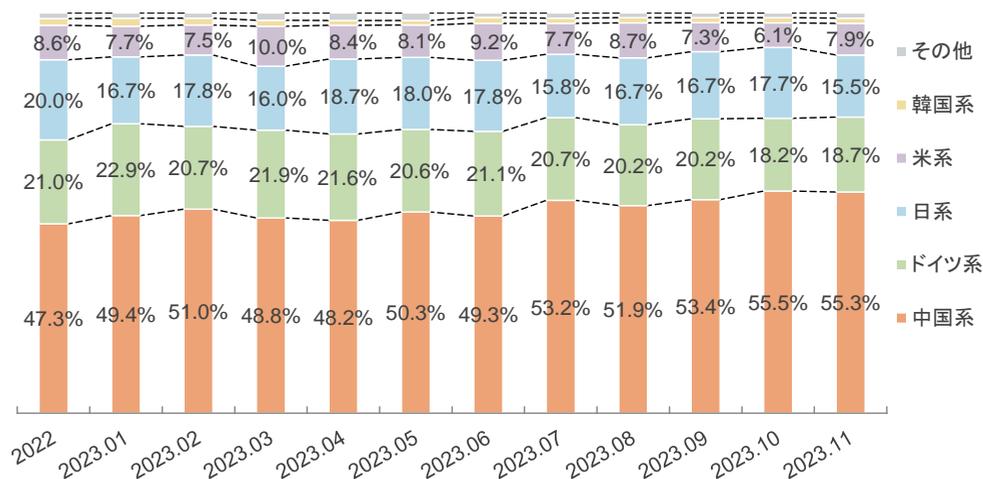
- ✓ 2023年11月、乗用車企業小売台数は前年同月比26.0%増の208万台。Top10社の合計販売台数は同26%増の122.85万台、うち、広汽トヨタを除く9社が同プラス、伸び幅が最大となったのは奇瑞汽車で同74%増。
- ✓ 2023年1-11月、Top10社のうち累計販売台数が前年同期比プラスとなったのは6社。うちBYDは同52.2%増と最大の伸び幅。上汽GMIは同12.8%減とマイナスが続く。

- 国別シェア:11月、中資系のシェアは前月比0.2pt縮小の55.3%。ドイツ系、米系はやや拡大、日系は2.2pt縮小。

乗用車メーカー小売台数Top10

No.	企業名	2022.11 (万台)	2023.11 (万台)		市場シェア
			YoY		
1	BYD	21.76	26.30	20.9%	12.7%
2	吉利汽車	12.64	16.98	34.4%	8.2%
3	一汽VW	11.66	16.71	43.3%	8.0%
4	長安汽車	10.14	11.83	16.7%	5.7%
5	上汽VW	9.28	11.59	24.9%	5.6%
6	奇瑞汽車	5.41	9.42	74.0%	4.5%
7	広汽トヨタ	7.83	7.68	-1.9%	3.7%
8	上汽GM	7.30	7.60	4.1%	3.7%
9	長城汽車	5.81	7.42	27.7%	3.6%
10	上汽GM三菱	5.67	7.32	29.0%	3.5%
Top10 合計		97.5	122.85	26.0%	59.1%

ブランド国別市場シェア



No.	企業名	2022.1-11 (万台)	2023.1-11 (万台)		市場シェア
			YoY		
1	BYD	158.09	240.58	52.2%	12.4%
2	一汽VW	159.87	163.31	2.2%	8.4%
3	吉利汽車	110.82	128.33	15.8%	6.6%
4	長安汽車	110.68	124.92	12.9%	6.5%
5	上汽VW	109.95	108.44	-1.4%	5.6%
6	広汽トヨタ	87.12	82.48	-5.3%	4.3%
7	上汽GM	92.58	80.76	-12.8%	4.2%
8	一汽トヨタ	69.68	71.66	2.8%	3.7%
9	奇瑞汽車	63.63	69.74	9.6%	3.6%
10	長城汽車	71.00	69.01	-2.8%	3.6%
Top10 合計		1,033.42	1,139.23	10.2%	58.9%

出所: 中国汽車流通協会より、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

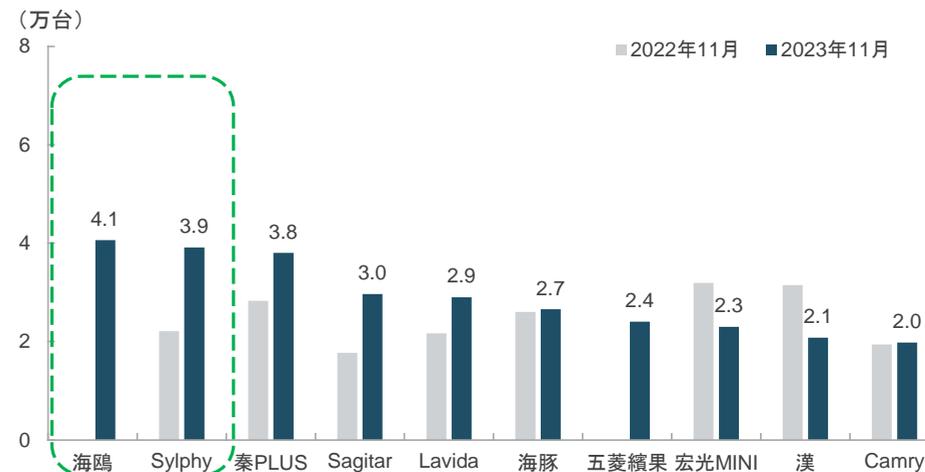
1.2 乗用車市場②

【中国自動車業界レポート(2023年11月)】

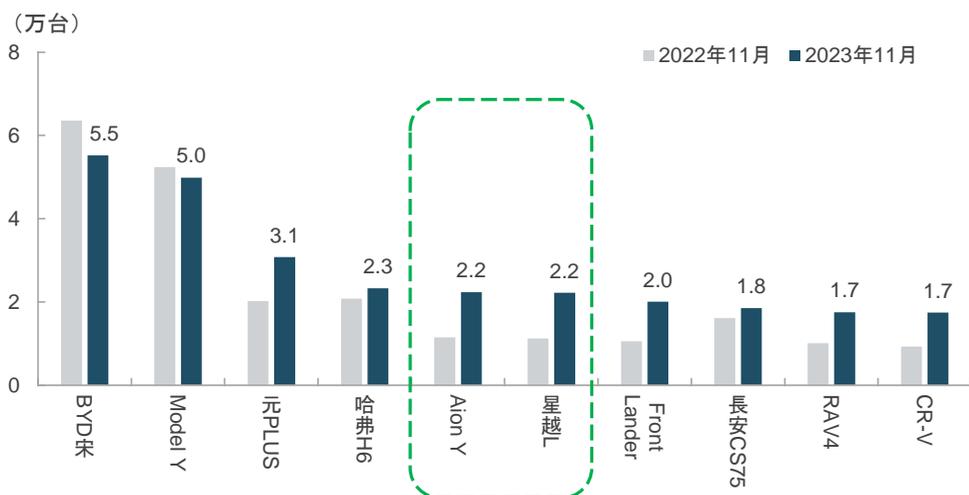
● 乗用車モデル別Top10:

- ✓ **セダン**: 11月、セダン販売台数Top10のうちNEVは6モデル(BYDが4モデル、三菱が2モデル)。Top10のうち前年同月比最大となったのは日産Sylphy(+76.9%)。BYDの海鷗は発売僅か7ヵ月で月間4万台を突破。セダン総販売台数CR10は29.6%。
- ✓ **SUV**: 11月、BYD宋が引き続きトップ。大きく伸びたのは吉利星越L(+98.3%)、埃安Aion Y(+94.4%)。Top10の合計販売台数CR10は27.4%。
- ✓ **MPV**: 11月、騰勢D9がGL8を抜いてトップ。嵐図夢想家は前年同月比3.8倍の伸び。MPV総販売台数CR10は65.6%。

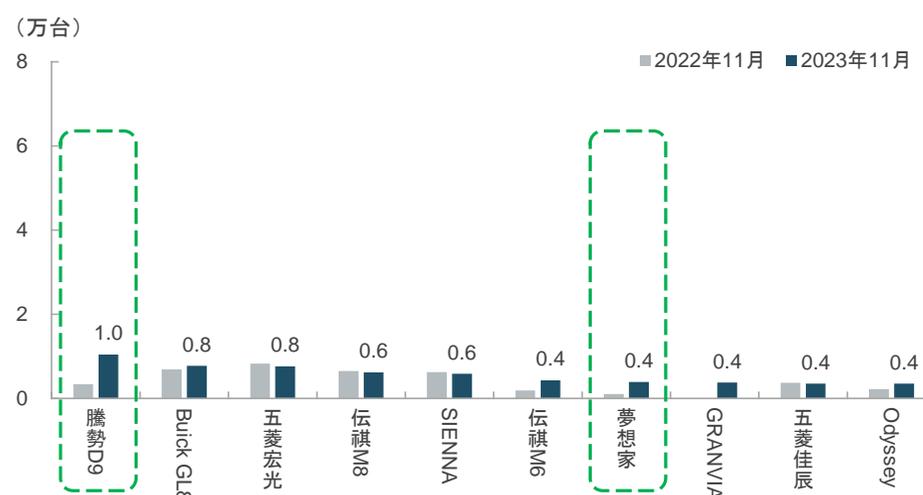
セダン販売台数Top10(2023年11月)



SUV販売台数Top10(2023年11月)



MPV販売台数Top10(2023年11月)



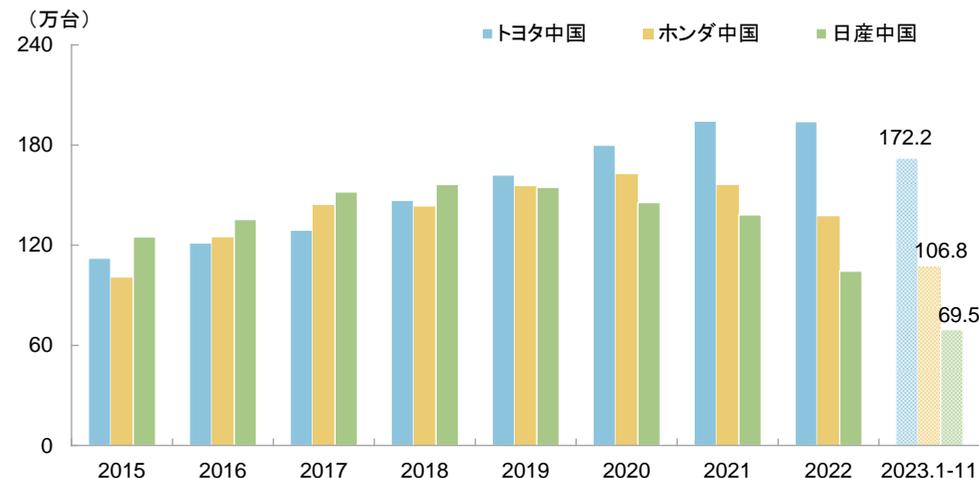
出所: 中国汽車流通協会より、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.3 日系三社

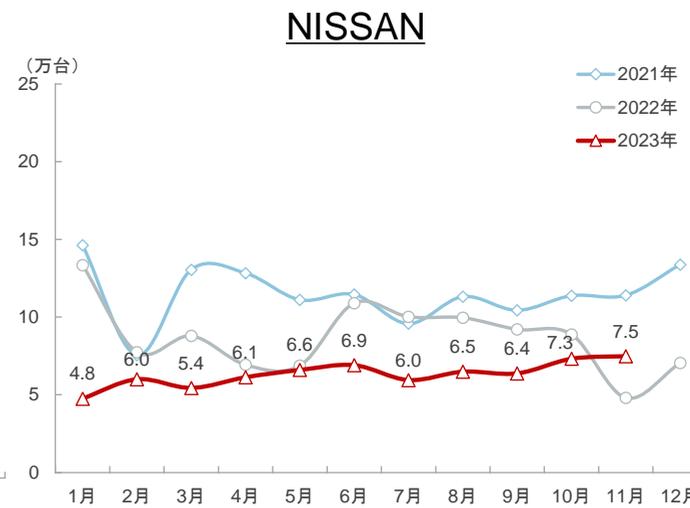
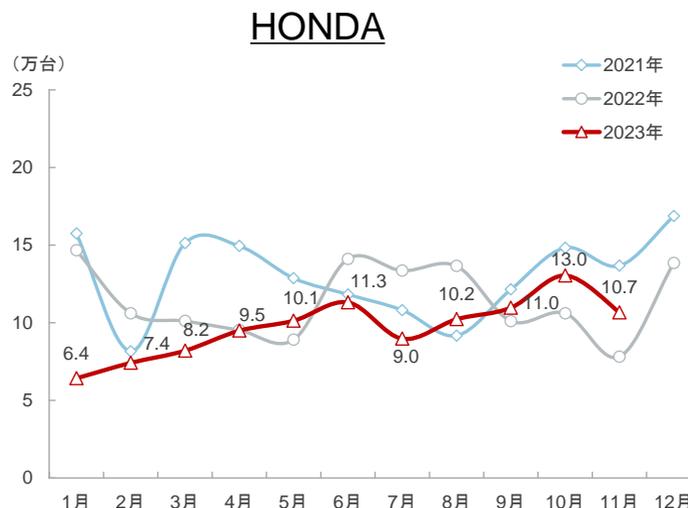
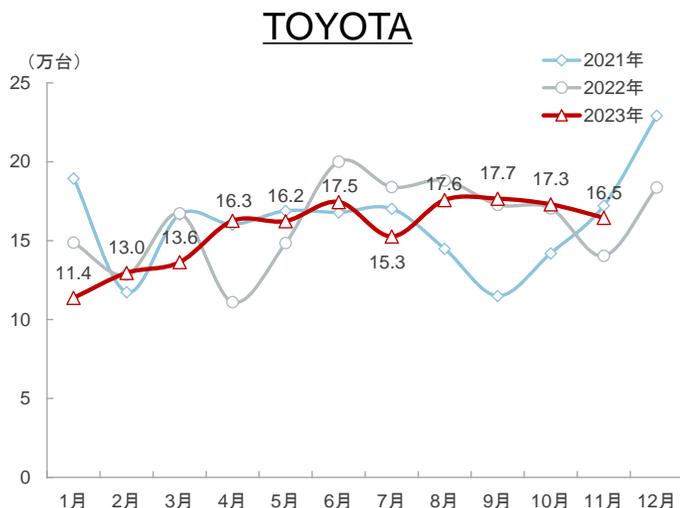
■ 日系三社: 11月日系販売台数は前年同月比ではいずれもプラス。一方で前月比ではトヨタ・ホンダが減。

- ✓ **トヨタ中国:** 11月の販売台数は前年同月比17.2%増、前月比4.9%減の16.5万台。うち一汽トヨタは前年同月比29.7%増、広汽トヨタは同1.9%減、Lexusは同3.2倍となった。1-11月のトヨタ中国累計販売台数は前年同期比2.2%減の172.2万台。
- ✓ **ホンダ中国:** 11月の販売台数は前年同月比36.5%増、前月比18.2%減の10.7万台。広汽集団の生産販売速報では広汽ホンダの11月販売台数は同31.8%増の6.18万台。1-11月、ホンダ中国累計販売台数は前年同期比13.5%減の106.8万台。
- ✓ **日産中国:** 11月の販売台数は前年同月比56%増、前月比2.2%増の7.48万台。1-11月、日産中国累計販売台数は前年同期比28.7%減の69.5万台。

日系三社の販売台数(年間)



日系三社の販売台数(月間)



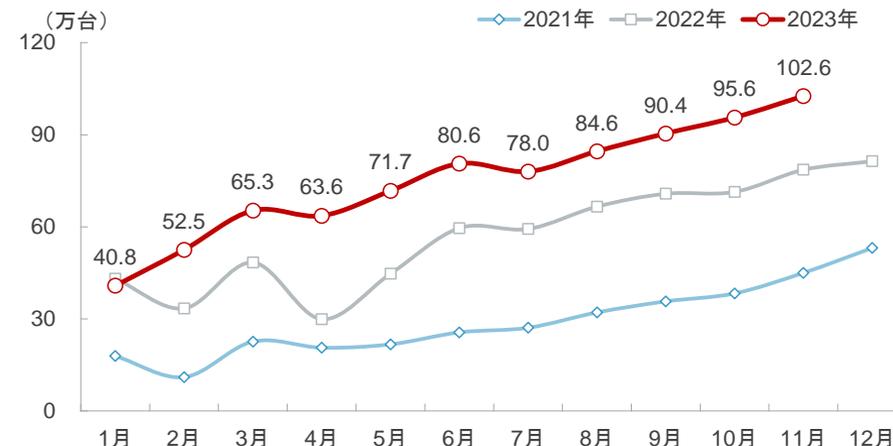
出所: 各社ウェブサイトより、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.4 NEV①

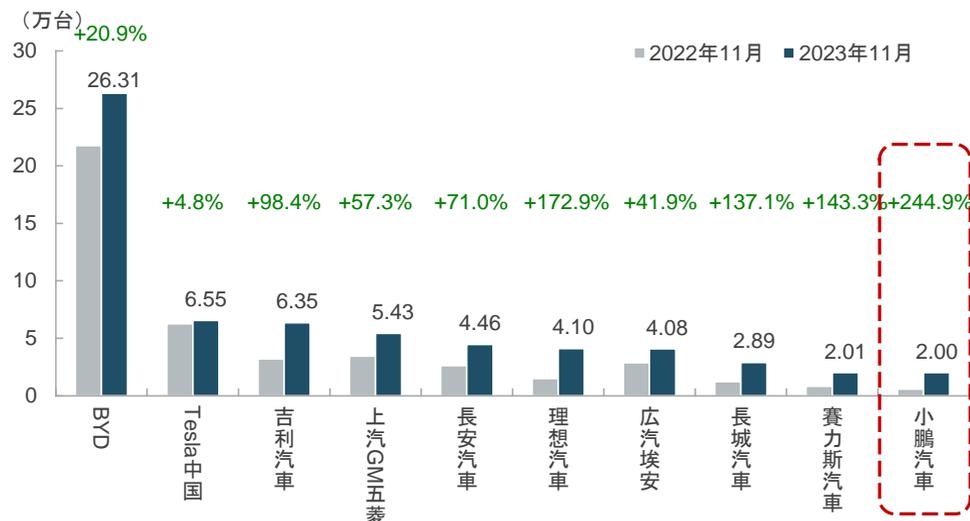
【中国自動車業界レポート(2023年11月)】

- **NEV販売台数**: 11月、中国NEV生産台数は前年同月比39.2%増、前月比8.7%増の107.4万台、販売台数は前年同月比30%増、前月比7.3%増の102.6万台と生産・販売台数ともに初めて100万台を突破。うちEV販売台数は70.2万台、PHEVは32.3万台。1-11月のNEV累計販売台数は前年同期比36.7%増の830.4万台。
- **Top10社**: 11月、NEV乗用車企業小売販売台数Top10社による販売台数は64.9万台。うちBYDは前年同月比20.9%増の26.3万台。理想汽車、長城汽車、賽力ス、小鵬汽車は同2倍以上の伸び。
 - 1-11月、NEV累計小売台数Top10社の合計販売台数は531.9万台。上汽GM五菱以外の9社は前年同期比プラス、うち理想汽車は190.7%増と最大。

中国NEV月間販売台数(2021-2023年)



NEV乗用車企業小売台数Top10 (2023年11月)



NEV乗用車企業小売台数Top10 (2023年1-11月)



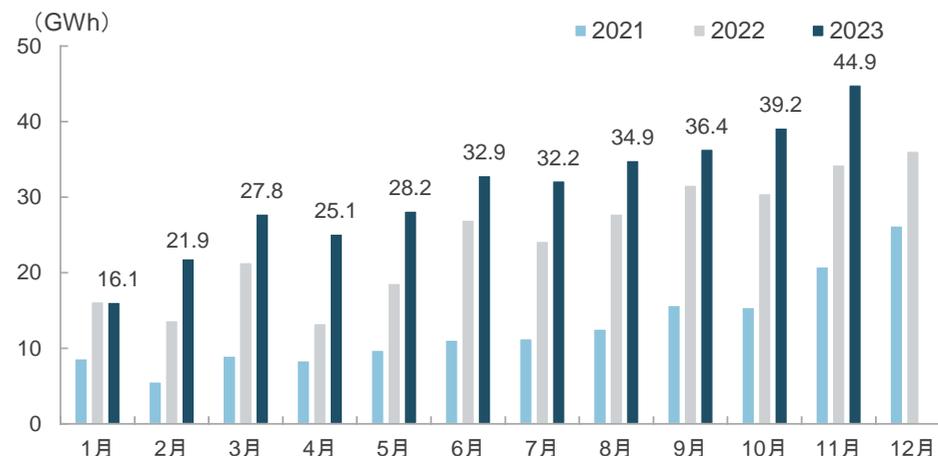
出所: 中国汽車工業協会、中国汽車流通協会より、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.4 NEV②

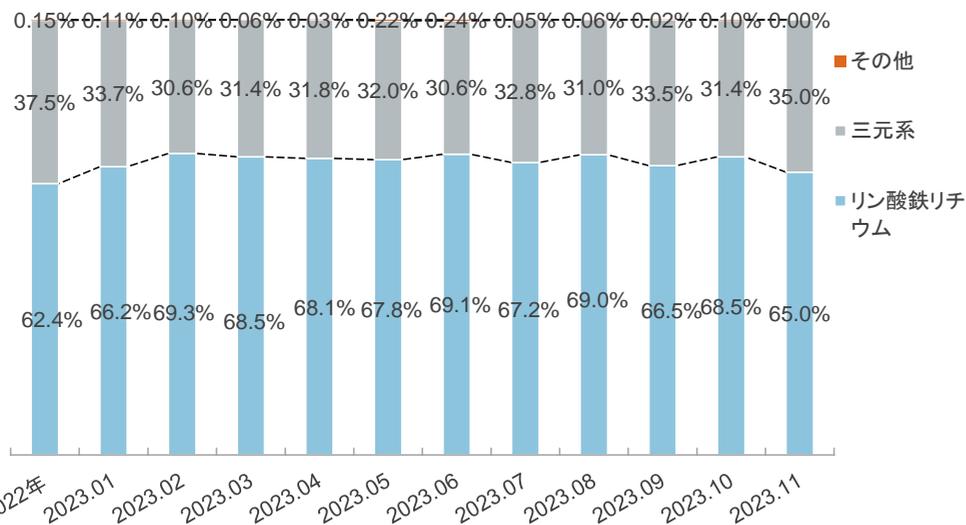
【中国自動車業界レポート(2023年11月)】

- **動力電池搭載量**: 11月、中国動力電池搭載量は前年同月比31.0%増の44.9GWh。うちリン酸鉄リチウム電池は同26.0%増の29.1GWh、総搭載量の64.9%。三元系電池は同42.4%増の15.7GWh。
 - ✓ 1-11月、動力電池の累計搭載量は前年同期比31.4%増の339.7GWh。うちリン酸鉄リチウムは累計229.8GWh、三元系は累計109.6GWh。
- **動力電池企業**: 11月は計37社の動力電池メーカー製電池が搭載され、うちTop10社の搭載量は計43.2GWh、総搭載量の96.2%を占める。CATLの搭載量シェアは43.9%まで回復。
 - ✓ 1-11月累計では計49社の動力電池メーカー製電池が搭載、うちTop10社のは330.1GWh、総搭載量の97.2%。

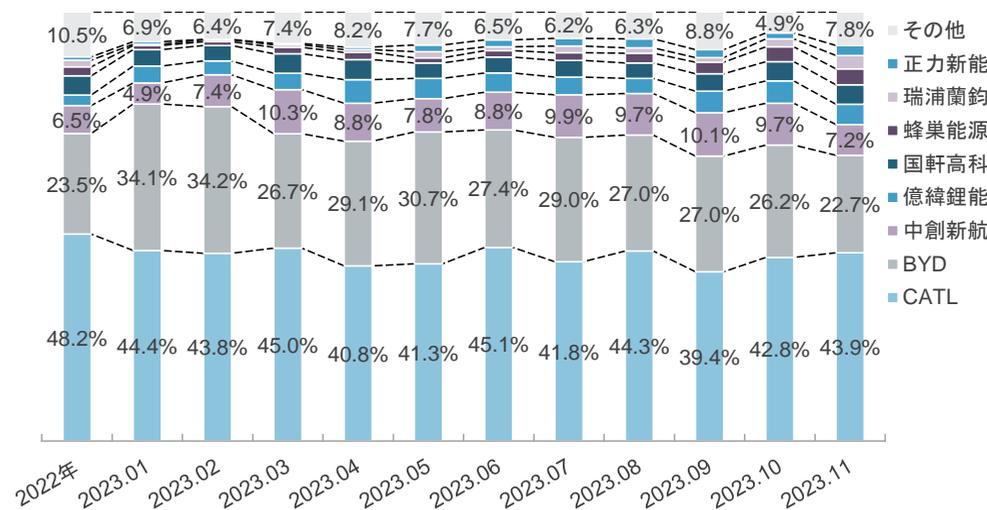
動力電池搭載量(月間)



動力電池種類別搭載量構成比



動力電池搭載量企業別構成比



出所: 中国自動車動力電池産業創新聯盟より、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

1.5 輸出

- **輸出は好調**: 2023年11月の自動車輸出台数は前年同月比46.3%増の48.2万台、うちNEVは同1.6%増の9.7万台。2023年1-11月の自動車企業輸出台数は前年同期比58.4%増の441.2万台、うちNEVは同83.5%増の109.1万台。
 - ✓ 乗用車: 11月は前年同月比47%増の40.7万台。1-11月は累計372万台。
 - ✓ 商用車: 11月は前年同月比42.7%増の7.6万台。1-11月は累計69.2万台。
- **輸出Top10社**: 2023年1-11月、輸出Top10社の輸出台数は計385.8万台、CR10は87.4%。うち輸出台数最大は上汽集団で前年同期比23.7%増の97万台。BYDは同4.6倍の21.6万台、吉利は同2.1倍の37.8万台、奇瑞は同2倍の83.7万台。

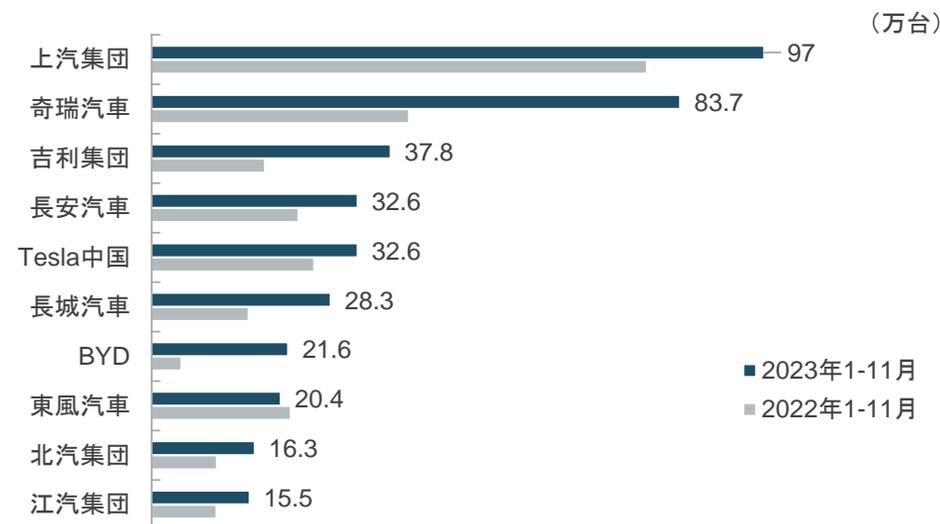
完成車輸出台数(年)



完成車輸出台数(月)



完成車輸出台数Top10社(1-11月)



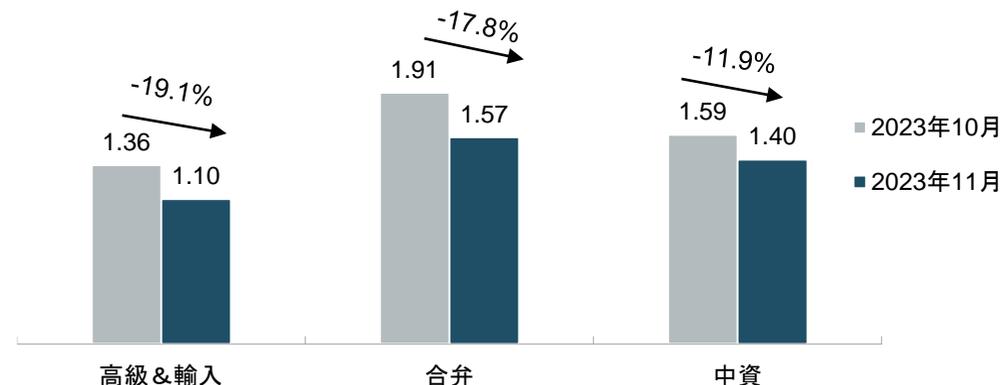
出所: 中国汽車工業協会より、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

2 在庫

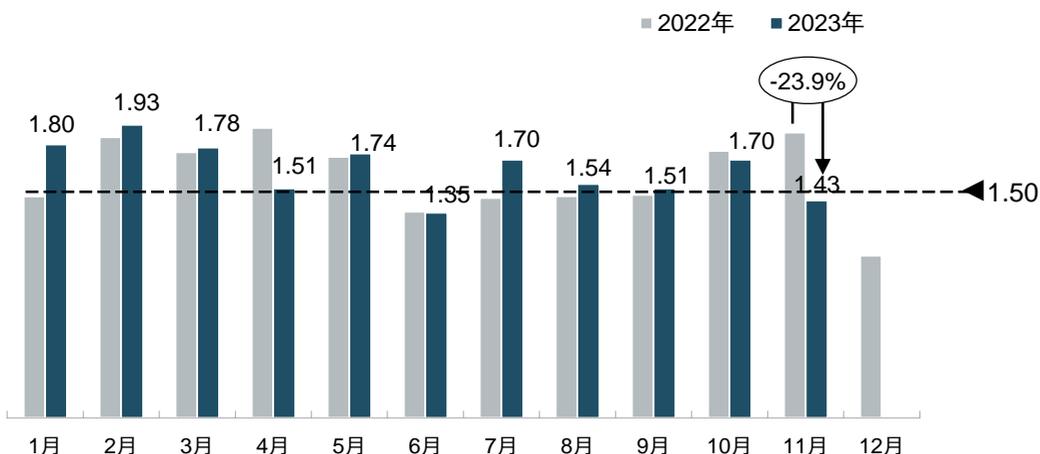
【中国自動車業界レポート(2023年11月)】

- **ディーラー在庫**: 11月の自動車ディーラー総合在庫係数は前年同月比23.9%低下、前月比15.9%低下の1.43と警戒ラインを下回った。年末に向けた各地方の自動車消費政策の拡大、「ダブルイレブン」のイベント、ディーラー各社の最後の追い上げなどにより在庫消化が加速した。12月はメーカー各社が新たな販促を展開、値下げ合戦が繰り広げられるため、在庫は引き続き警戒ラインを下回る見通し。
- **ブランド別**: 11月、高級&輸入ブランドの在庫係数は前月比19.1%低下の1.10、合弁系は同17.8%低下の1.57、中資系は同11.9%低下の1.40。
- **ワースト3**: 11月、在庫が2カ月以上となったのは6ブランド。うち、ワースト3は、一汽Jetta、東風Venucia、東風日産。

ブランド別在庫係数(2023.10~11)



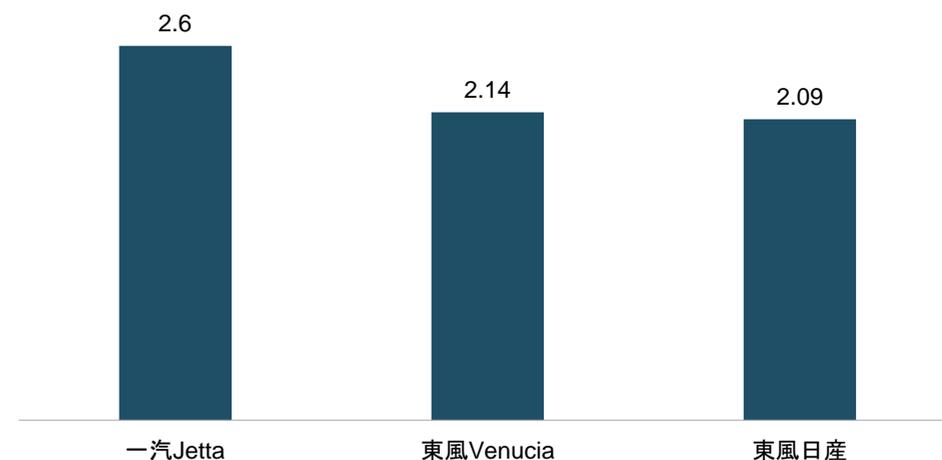
自動車ディーラー在庫係数(2022-2023年)



説明: 中国汽流通協会は2010年7月より定期的に自動車ディーラーに対し在庫調査を行い、各メーカーの在庫状況及び業界の総合在庫係数を算出している(在庫係数=期末在庫数/当期販売台数)。在庫係数>1.5が警戒ライン

出所: 中国汽流通協会のデータより、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

在庫係数ワースト3(2023年11月)



3 新発売のモデル(11月9日-12月10日)

【中国自動車業界レポート(2023年11月)】

No.	発売日	モデル名	販売価格 (万元)	タイプ	排気量	航続距離 (NEDC BEV)	メーカー	ポイント
1	11.9	方程豹豹5	28.98-35.28	SUV	1.5T	125km	BYD	• DMOハイブリッドSUVプラットフォーム、CTC電池シャーシー体化、L2+運転支援、FiLink スマートコックピット
2	11.10	阿維塔12	30.08-40.08	セダン	-	650-700km	長安汽車	• デジタルバックミラー、15.6"中央制御パネル+35.4"リモートスクリーン、HUAWEI ADS 2.0
3	11.14	捷途山海L9	16.69-19.29	SUV	1.5T	55-108km	奇瑞汽車	• 2+3+2シート、10.25"液晶メーター、15.6"中央制御パネル、62"ルーフ、Qualcomm 8155
4	11.15	昊鉞HT	21.39-32.99	SUV	-	550-770km	広汽埃安	• ガルウィングドア、8.3"液晶メーター、14.6"中央制御パネル、360度パノラマ映像、L2運転支援
5	11.17	KIA EV5	14.98-17.48	SUV	-	530km	悦達KIA	• ccNC スマートコネクテッドエンタメシステム、トリプルディスプレイ、HUD、Kia Connect、L2+運転支援
6	11.17	伝祺E8	20.98-22.98	MPV	1.8L	150km	広汽伝祺	• 広汽星霊E/Eアーキテクチャ、Qualcomm 8155、14.6"中央制御パネル、L2運転支援
7	11.18	大通MAXUS G70	14.98-19.98	MPV	2.0T	-	上汽大通	• トリプルディスプレイ(12.3"液晶メーター、中央制御パネル、エンタメ用)、「斑馬」システム、Qualcomm 8155、2.0T+9AT
8	11.28	智界S7	24.98-34.98	セダン	-	550-855km	奇瑞汽車	• バケットシート、12.3"中央制御パネル、HarmonyOS 4、HUAWEI ADS 2.0
9	11.29	藍電E3	13.98-14.58	SUV	-	405km	賽力斯	• クローズドグリル、10.25"液晶メーター、10.25"中央制御パネル、360度パノラマ映像
10	12.5	嵐図追光PHEV	25.28-27.78	セダン	1.5T	262km	東風汽車	• 12.3"吊下式トリプルディスプレイ、バックシートはマッサージシート、31台のセンサを標準装備、19寸のバイカラーリム
11	12.6	五菱星光PHEV	8.88-10.58	セダン	1.5L	70-150km	上汽GM五菱	• 五菱靈犀ハイブリッドシステム、8.8"液晶メーター、15.6"中央制御パネル、フロント・バックシートはリクライニングシート

出所: 新浪汽車より、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

4 業界動向(11月10日-12月10日)

【中国自動車業界レポート(2023年11月)】

No.	企業	主な動向
1	上汽GM	<ul style="list-style-type: none">11月10日、上汽GMはTeslaと充電ネットワークについて協業を開始。2023年末より上汽GM傘下のCadillacとBuickのUltium EVモデルは一部の非Tesla車両に開放されている一部のスーパーチャージャーや目的地充電ステーションで充電を行うことができる
2	広汽集団	<ul style="list-style-type: none">11月17日、広汽集団総経理によると、固体電池、コバルトフリー電池、低コバルト電池、ナトリウムイオン電池等を同社の重要技術として自主開発し、2026年には全固体電池の自動車への搭載を実現する11月30日、格林美と戦略提携枠組協議を締結。双方は廃NEV、使用済動力電池の回収及び処理などライフサイクル管理で協力
3	NIO	<ul style="list-style-type: none">11月21日、長安汽車と電池交換分野における提携協議を締結。双方は電池交換標準の構築、電池交換ネットワークの構築及び共有面で提携11月29日、吉利控股と電池交換分野における戦略的協議を締結。電池交換標準、電池交換技術、電池交換サービス網の構築及び運営において協力12月4日、自動車生産資格を取得12月5日、31.6億元で江淮集団の第一先進製造基地と第二先進製造基地の生産設備及び資産を取得
4	VW安徽	<ul style="list-style-type: none">11月21日、VWグループにとって中国初の独資電池パック工場である大衆汽車(安徽)零部件有限公司が稼働
5	華為汽車	<ul style="list-style-type: none">11月26日、Huaweiは自動車事業を分離し独立運営とし、戦略パートナーに持分を開放する。完成車メーカーとして初めてのパートナーは長安汽車
6	北汽集団	<ul style="list-style-type: none">11月23日、報道によると、裕隆集団は13.18億元で、裕隆汽車金融(中国)有限公司を北汽集団に売却する
7	哪吒汽車	<ul style="list-style-type: none">11月30日、哪吒汽車(泰国)有限公司は提携パートナーであるBangchan General Assembly Co.,Ltd.(BGAC)とタイにおいて右ハンドルのEV車両の組立を行っていることを発表。タイ工場初モデルのNETA V-IIは既にオフライン、タイ国内で1.2万台以上を納車する
8	華晨BMW	<ul style="list-style-type: none">11月30日、華晨BMWはMercedes-Benz(China)と提携協議を締結。折半出資で合弁会社を設立し、スーパーチャージャーネットワークを運営する
9	星紀魅族	<ul style="list-style-type: none">11月30日、魅族は自動車市場への参入を宣言。第1弾モデルは、魅族汽車MEIZU DreamCar MX、2024年Q1にDreamCarと共同開発する
10	BOSCH	<ul style="list-style-type: none">12月6日、BOSCHは蘇州工業園区と産業提携拡大協議を締結し、スマート製造拠点を建設する。2024年9月にテスト生産開始、2025年初頭に量産開始予定
11	地平線	<ul style="list-style-type: none">12月8日、地平線はVW傘下のソフトウェア会社CARIADと合弁会社「酷睿程(CARIZON)」を設立
12	光東汽車	<ul style="list-style-type: none">12月8日、光東汽車有限公司は独自の自動車生産資格を取得。同社は長城汽車とBMWの折半出資で国産MINI EVを生産する

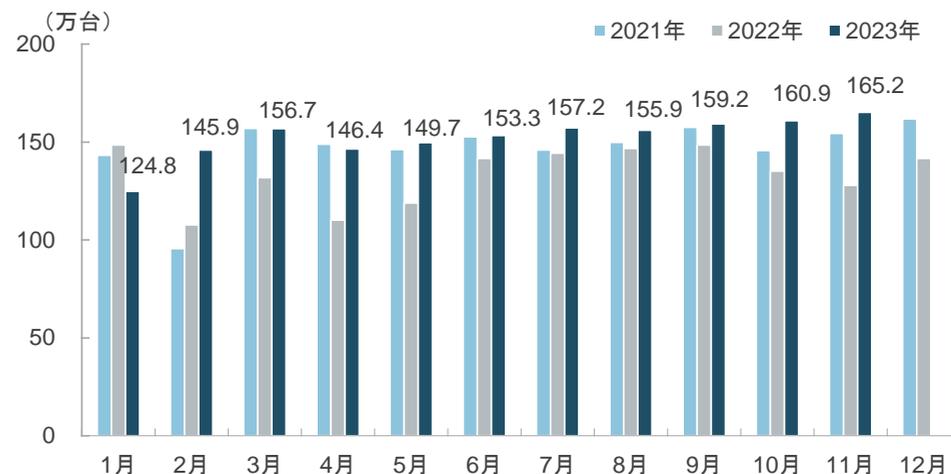
出所: 新浪汽車より、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

5 中古車市場

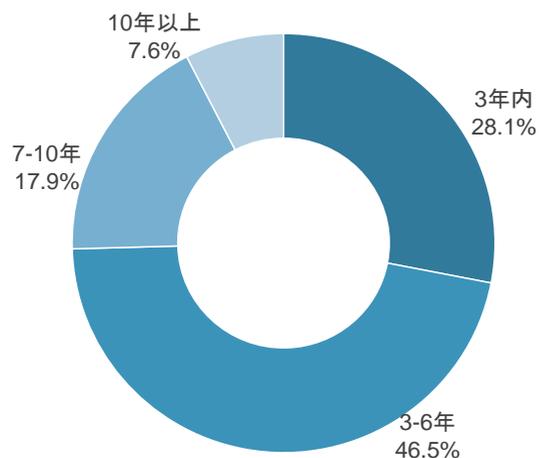
【中国自動車業界レポート(2023年11月)】

- **中古車取引台数**: 2023年11月の中古車取引台数は前年同月比29.2%増、前月比2.6%増の165.2万台、取引額は1,070億元。セダン、SUV、MPVともに前月比増となった。1-11月の累計取引台数は前年同期比14.6%増の1,675.2万台、累計取引額は1兆707.5億元。
- **年式別**: 11月は3-6年落ちの取引台数が最も多く全体の46.51%。3年以内は28.05%、7-10年は17.87%、10年以上は7.57%。3-6年落ちが前年同月比拡大した他は全て同縮小。
- **省を超えた移転登記状況**: 11月の移転登記率は前年同月比5.6pt上昇の28.8%、移転登記台数は47.6万台。

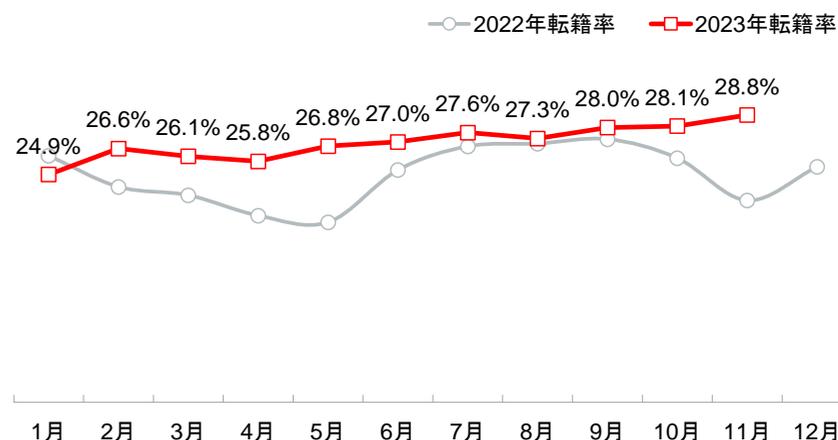
中古車取引台数



年式別取引台数構成比(2023年11月)



中古車移転登記状況



出所: 中国汽流通協会より、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

6 公共分野電動化

【中国自動車業界レポート(2023年11月)】

- **15都市で電動化が加速**:2023年11月14日、工業信息化部、交通運輸部等8部門は連名で『公共領域車両電動化先行実証実験エリア第1弾の始動に関する通達』を発表、北京、深圳、成都、重慶、鄭州等15都市を対象とし、再現と普及が可能な経験やモデルの模索を奨励し、NEVの全面的な市場展開とグリーン低炭素交通システムの構築のためのモデル的役割を期待する。

期待目標

事業	期待目標
NEV普及	<ul style="list-style-type: none">展開領域:公務用車両、都市公共バス、環境衛生車両、タクシー、郵便宅配車両、都市物流配送車両、飛行場用車両、特定用途で使用される大型トラック普及台数:60+万台
電池充電・交換 インフラ施設	<ul style="list-style-type: none">充電スタンド70+万台交換ステーション0.78万カ所
新技術・新モデルによる ポジティブ効果	<ul style="list-style-type: none">スマート技術を応用した秩序ある充電、ハイパワー充電、電池交換などの応用を急ぐV2G、太陽光・貯蔵・充電一体化設備等のIoV融合技術の高い実証実験効果インテリジェントコネクテッドカー(ICV)技術の向上と実証実験規模の拡大NEV炭素排出権取引、スマート電力取引について新たな突破口を開く重要部品の国産化率を高め、搭載を実現

都市別目標

都市	NEV普及台数 (万台)	充電スタンド 設置台数(万台)	電池交換ステーション 設置数(カ所)
北京	3.63	2.80	90
深圳	7.01	45.30	120
重慶	8.27	0.134	84
成都	3.66	3.40	500
鄭州	4.00	2.00	1
寧波	3.79	2.88	180
廈門	3.74	2.00	31
濟南	2.57	1.70	177
石家荘	4.40	2.27	30
唐山	15.79	2.60	5,900
柳州	1.20	0.80	16
海口	0.94	0.97	20
長春	1.87	1.22	50
銀川	0.74	1.35	17
オルドス	1.13	0.63	539
合計	62.74	70.054	7,755

出所:工業信息化より、みずほ銀行(中国)中国アドバイザー一部作成

みずほ銀行(中国) 中国アドバイザー一部

担当 張 (中) long.zhang@mizuho-cb.com

担当 藤原 (日) shiho.fujiwara@mizuho-cb.com

担当 石田 (中/日) masashi.ishida@mizuho-cb.com

Copyright © 2023 Mizuho Bank (China) , Ltd.

1. 本資料は法律上・会計上・税務上の助言を目的とするものではありません。本資料中に記載された諸条件及び分析は仮定に基づいており、情報及び分析結果の確実性或いは完全性を表明するものではありません。また、当行との取引においてご開示頂く情報、鑑定評価、各種機関の見解、また政策法規・金融環境等の変化によっては、本資料に記載の仮定やスキームと乖離が生じ、提示した効果が得られない可能性があります。本資料については、そのリスクを充分ご理解の上、貴社ご自身の判断によりご利用下さい。当行は本資料に起因して発生したいかなる損害について、その内容如何にかかわらず、一切責任を負いません。
2. 本資料中に記載された企業情報は、公開情報及び第三者機関から取得した情報に基づいて作成しており、当行が顧客との取引において知りうる機密事項や非公開情報等は一切含まれておりません。
3. 本資料中に記載された情報は、当行が信頼できると考える各方面から取得しておりますが、その内容の正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。また、引用された出所元の資料及び文言に含まれる、または解釈される可能性のある意見や論評は、記載された出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。
4. 本資料の著作権は原則として当行に帰属します。本資料については貴社内部の利用に限定され、いかなる目的であれ、いかなる方法においても、無断で本資料の一部または全てを、第三者へ開示、または複写・複製・引用・転載・翻訳・貸与する等の行為について固く禁じます。